

事業番号	15 02 05	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検 <input checked="" type="checkbox"/>			
事業名	児童生徒等就学支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
		実施期間	R1 ~	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 台風19号により被災し、就学が困難となった児童生徒の教育機会の確保を図るため、市町村（学校組合）が行う就学支援事業に要する経費への支援が必要となっている。						
	【目指す姿】 就学支援事業を行う市町村を支援することにより、児童生徒の教育機会の確保に資する。						
【実施内容】 台風19号により被災し、就学困難となった児童生徒への就学支援事業を実施する市町村（学校組合）に対して、その経費を助成する。							
指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	
1	台風19号の被災児童生徒への就学支援を行う市町村数			8	8	達成	
2							
				事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
					前年度繰越	0	0
					現計予算	0	21,901
					合計(A)	0	21,901
					うち一般財源	0	0
				決算額(B)	0	14,875	
				職員数(人)	0	2	
成果指標設定理由	台風19号により被災し、就学困難となった児童生徒に対する就学支援事業を実施することが必要とされる市町村数（8市町）とするのは、必要な就学支援が行われていることを確認できる目標であるため。						
達成状況の分析	令和元年東日本台風（台風19号）により被災し、就学困難な児童生徒に必要な就学支援を実施した県内8市町に対し、その経費を助成した。						

主な取組	✓ 令和元年東日本台風(台風19号)により被災した児童生徒への支援 被災し就学困難となった児童生徒に必要な就学支援（学用品費、学校給食費、医療費等）を行った市町村（学校組合）に対し、その経費を助成した。
------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課 題 等	今後の方向性
	令和元年東日本台風の被災者の生活再建は未だ途上であり、経済的な困窮により就学困難な状況にある児童生徒等に対しては、必要な支援を継続する必要がある。	引き続き、大規模災害により被災し就学困難と認められる児童生徒等に必要な就学援助を実施する市町村（学校組合）に対しては、必要な経費を助成していく。

事業番号 15 02 05 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	児童生徒等就学支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
-----	--------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	児童生徒等就学支援事業費	0 千円	14,875 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	被災児童生徒就学等支援事業費（大規模災害）	補助金	令和元年東日本台風（台風19号）により被災し、就学困難となった児童生徒に就学援助事業を実施した市町村（学校組合）に対して、その経費を助成した。